



静岡県本部

## 富士総支部通信

2023年新春号/発行：公明党富士総支部

総支部長 早川育子 富士市柚木460-7

# 早川いく子

公明党静岡県本部幹事長  
静岡県議会議員  
公明党静岡県本部幹事長



## 新春のご挨拶

新年あけましておめでとうございます。  
日頃より公明党に対し絶大なるご支援  
を賜り、心より御礼申し上げます。

公明党は昨年、「大衆とともに」との  
立党精神が示されてより60年の佳節を  
迎えました。

公明党が貫いてきた「現場第一主義」  
「小さな声を聞く」政治を、本年も全力  
で進めてまいります。

何卒よろしくお願ひ申し上げます。

## 2023年の静岡県議会議員選挙に 早川いく子氏を 公認決定 県本部初の女性幹事長が誕生

公明党は2022年10月13日に  
行われた中央幹事会において、  
静岡県議会議員選挙の予定候補  
として現職の早川いく子氏を公認  
決定しました。

また、公明党静岡県本部は10月  
29日、静岡市内で県本部大会を開き、  
幹事長に早川いく子氏を選出。  
県本部として初の女性幹事長が誕生しました。

早川いく子氏は「これまで培った福祉の経験を生かし、誰一人取り残さず、  
静岡県と富士市の未来をはぐくむため、誠心誠意働いてまいります」と  
決意を述べました。



2022年11月30日、ロゼシアターで総支部大会を開催

## 町内連合会長の声を国に届け、 不法な盛土総点検を実現 富士市・富士宮市を南北に貫く道路の整備を前へ

富士市町内連合会長から、熱海の土石流災害を受けて、富士山麓に数多くある不法な盛土が心配との声を聞き、  
早川は公明党のネットワークを生かし、  
2021年9月16日に国土交通大臣への  
オンライン要望を実現。全国で不法な  
盛土総点検が実施され、対策が促進されました。



2021年9月16日、富士市役所にてWeb要望を実施

また、それに合わせて富士市長からの要望も行われ、富士市・富士宮市を南北に貫く道路の整備に向けた構想が大きく前進しました。

### 5期20年 早川いく子の主な実績

- ・「富士川かりがね橋」建設の突破口を開く
- ・「認知症コールセンター」を開設
- ・「(仮称)動物愛護センター」の移設
- ・「静岡こども救急電話相談 #8000」の導入
- ・医療用ウイッグ購入支援助成制度の創設
- ・ヤングケアラーの実態調査実施、相談体制充実
- ・女性の視点で避難所マニュアル改定、活用推進
- ・ワクチンの確保、県によるワクチン接種会場の開設等、コロナ対策を推進
- ・ふじのくに田子の浦みなと公園の整備を促進
- ・富士川SAの観覧車誘致に尽力

実現  
しました!

# 物価高から生活を守る 電気・ガス代を軽減、子育て支援を充実

2022年10月28日に閣議決定され、12月2日に裏付けとなる2022年度第2次補正予算が成立した「物価高克服・経済再生実現のための総合経済対策」には、公明党が国会質問や岸田文雄首相への提言で訴えてきた主張が随所に反映されました。今回実現した公明党の主な政策を紹介します。

## 電気・ガス・燃油料金で総額約45,000円の家計の負担軽減

- ◆ エネルギー高騰に苦しむ家計や企業への支援として、電気、都市ガス、燃料油の料金について、2023年1月以降9月ごろにかけて標準的な家庭で総額約45,000円の負担軽減となる見込みです。
- ◆ このうち各家庭の電気料金については、おおよそ値上げ額に相当する金額（標準的家庭で月2,800円程度）が支援されることになりました。また当初、政府が考えていなかったガス料金についても、公明党の強い主張により、都市ガスでは毎月900円程度が支援されます。いずれも使用量に応じた金額が値引きされる仕組みです。なお、LPGについても価格上昇を抑えられるよう事業者への支援を行います。
- ◆ ガソリンなどの燃料油は、2022年内を期限として行ってきた補助金による価格抑制策を、2023年9月ごろまで延長し、補助額を調整しながら継続します。
- ◆ 値上げが相次ぐ食料品の価格を抑制するため、肥料や飼料、燃料等の生産コストの抑制や、輸入小麦の政府売渡価格の据置きなどに取り組みます。

## 妊娠期から0~2歳児の伴走型相談・経済的支援を充実

- ◆ 支援が十分でなかった妊娠期から0~2歳児までの支援を早期に充実するため、妊娠時から出産・子育てまで一貫して関わる伴走型の相談支援を充実するとともに、地方自治体の創意工夫により、子育て用品などの購入費用や育児・家事サービスの利用料を軽減するための経済的支援を一体として実施する事業の創設が盛り込まれました。今後、継続的な実施に取り組みます。
- ◆ 経済的支援については、10万円相当（妊娠届出時・出生届出時それぞれ5万円相当）の支援を実施。2022年4月以降に出産した場合には、さかのぼって支援を行う経過措置を設けます。なお、これらの支援についての所得制限はありません。
- ◆ 出産育児一時金については、2023年度から50万円に増額します。

来年1月以降の負担軽減策	
電気代	家庭向けで1度 <sup>27</sup> 時7円補助 月2800円程度軽減 ※月400度 <sup>27</sup> 時使用の場合
都市ガス代	1立方 <sup>3</sup> は30円補助 月900円程度軽減 ※月30立方 <sup>3</sup> は使用的場合
ガソリン 灯油代	1㍑補助額(上限35円)を調整しながら 継続

2023年1月～9月で総額4万5000円軽減

## 子育て世代への支援イメージ



## 2023年の富士市議会議員選挙に3氏、 富士宮市議会議員選挙に3氏を公認決定

公明党は2022年11月24日に行われた中央幹事会において、富士市議会議員選挙の予定候補として現職の望月のほる氏、井出はるみ氏、はぎの基行氏の3氏を、富士宮市議会議員選挙の予定候補として現職の佐野としお氏、さいとう和文氏に加え、新人のやまふじ陽子氏を公認決定しました。

### 【富士市】



### 【富士宮市】

